

2014年度

弘前大学人文学部北日本考古学研究センター企画展

東北



の弥生化

縄文時代が変わるとき

本センターでは文部科学省特別研究「冷温帯地域の遺跡資源の保存活用促進プロジェクト」の一環として、縄文晩期から弥生への過程を学際的な見地から研究しています。昨年度からは八郎潟沿岸域をフィールドに八郎潟町下台遺跡を発掘調査し、縄文晩期末の良好な資料群が得られました。また全国の出土米の網羅的分析を実施しています。これを契機に晩期縄文人はどのように農耕を受容していったのか、米作りが始まった弥生時代とは何かという疑問を考える機会として本展示を企画しました。



第1章 下台遺跡の調査速報—発見された八郎潟沿岸域の晩期末の一括資料—

第2章 日本海沿岸域の弥生化

【秋田県】狸崎B遺跡・地蔵田B遺跡・上新城中学校遺跡・風無台II遺跡
【青森県】大曲遺跡・砂沢遺跡・宇田野(2)遺跡・薬師遺跡・二ツ石遺跡・米山(2)遺跡

第3章 太平洋沿岸域の弥生化

【青森県】檜館遺跡・松石橋遺跡・弥次郎窪遺跡・荒屋敷久保遺跡・藤沢(2)遺跡・泉山遺跡・西山遺跡・前坂下(3)遺跡・剣吉荒町遺跡・小山田(2)遺跡・是川中居遺跡・是川堀田遺跡
【岩手県】五庵III遺跡・玉川向遺跡・大日向II遺跡・君成田IV遺跡・和当地I遺跡・上斗内III遺跡・本内II遺跡・川岸場II遺跡・物見崎遺跡・境遺跡・金附遺跡・細田遺跡・小松I遺跡・小松II遺跡・平倉観音遺跡

第4章 プロジェクトの成果と活用

出土米のDNA分析の成果と育種への応用

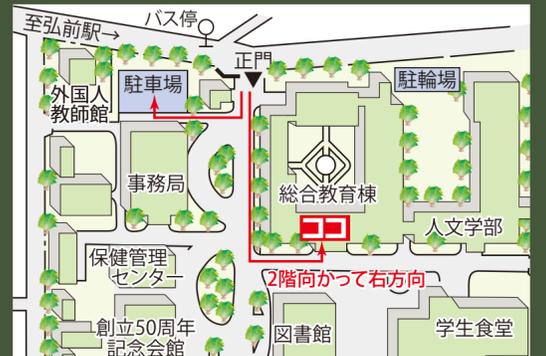
2014年

10月18日(土)▶11月24日(月)

開館時間 10:00～16:00 (期間中無休 但し、11月22・23日(土・日)のみ 試験日のため休館)

同時開催 成田彦栄氏考古資料コレクション展

入場無料



10/24～26は弘前大学総合文化祭期間中につき、駐車場は用意しておりません。公共交通機関をご利用下さい。

主催 弘前大学人文学部北日本考古学研究センター

協力 青森県埋蔵文化財調査センター 青森県立郷土館 秋田市教育委員会 (公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館 三沢市教育委員会